

# 令和5年度岩手県障害者ピアサポート研修開催要項

## 1 目的

自ら障害や疾病の経験を持ち、その経験を活かしながら、他の障害や疾病のある障害者の支援を行うピアサポーター及びピアサポーターの活用方法等を理解した障害福祉サービス事業所等の管理者等の養成を図ることにより、障害福祉サービス等における質の高いピアサポート活動の取組を支援することを目的とする。

## 2 実施主体

岩手県（受託 特定非営利活動法人ココカラいわて）

## 3 研修の種類

### (1) 基礎研修

ピアサポートについて互いに学び、ピアサポーターとして働く、あるいはピアサポーターと協働する上での基礎を身につける研修です。

### (2) 専門研修

ピアサポーターとして働くことの実際を見据え、より専門的にピアサポートについて学びを深める研修です。

### 3 開催日及び会場

#### [基礎研修]

令和5年11月23日(木) いわて県民情報交流センター(アイーナ)研修室812

令和5年11月24日(金) いわて県民情報交流センター(アイーナ)会議室803

#### [専門研修]

令和5年12月21日(木) ふれあいランド岩手 研修室1,2,3

令和5年12月22日(金) ふれあいランド岩手 研修室1,2,3

※上記基礎研修及び専門研修の全課程(4日間)を受講することを原則とします。

### 4 受講対象者

岩手県内在住もしくは岩手県内にて勤務する以下の者

#### [受講者区分A]

(1) 障害福祉サービス事業所、相談支援事業所等に雇用等されている障害

当事者。なお、雇用等されているとは常勤、非常勤を問わず、雇用契約に基づき

雇用されている、または現在は雇用されていないが雇用される時期が具体的に決まっ

ていることをいう。なお、当該事業所等の利用者は含まない。

(2) 受講区分Aの者が所属するまたは所属予定の障害福祉サービス事業所、相談

支援事業所等の管理者などピアサポーターと協働し支援を行う者。

(1)の者と(2)の者が同時に受講することが条件です。

[受講者区分B]

ピアサポーター（ピアスタッフ）という働き方に興味のある障害当事者。

## 5 受講定員

(受講者区分A、B合わせて) 40名程度

※申込多数の場合は、抽選により受講者を決定します。なお、受講者区分Aの者を優先して決定します。

## 6 受講料

無料

## 7 <sup>もうしこみほうほう</sup> 申込方法

### 【<sup>もうしこみ</sup>申込フォームへの<sup>ほうほう</sup>アクセス方法1】

<sup>かき</sup>下記URLからアクセス

<https://www.kokokaraiwate.com/>岩手県障害者ピアサポート研修

### 【<sup>もうしこみ</sup>申込フォームへの<sup>ほうほう</sup>アクセス方法2】

<sup>みぎ</sup>右のQRコードを<sup>よ</sup>読み取<sup>と</sup>ってアクセス



### 【<sup>もうしこみ</sup>申込フォームへの<sup>ほうほう</sup>アクセス方法3】

ココカラいわでのホームページからアクセス

※インターネットで「ココカラいわて」と<sup>けんさく</sup>検索すると<sup>じょうい</sup>上位<sup>で</sup>出てきます。

## (2) <sup>もうしこみきげん</sup> 申込期限

【<sup>じゅこうしゃくぶん</sup>受講者区分A】 … <sup>れいわ</sup>令和5年<sup>ねん</sup>10月<sup>がつ</sup>27日<sup>にち</sup>（<sup>きん</sup>金）

【<sup>じゅこうしゃくぶん</sup>受講者区分B】 … <sup>れいわ</sup>令和5年<sup>ねん</sup>11月<sup>がつ</sup>3日<sup>にち</sup>（<sup>きん</sup>金）

## (3) <sup>とあ</sup>問い合わせ先<sup>きき</sup>（<sup>でんししんせい</sup>電子申請が<sup>むづか</sup>難しい方は<sup>かた</sup>ご一<sup>いっぽう</sup>報ください）

<sup>とくていひえいりかつどうほうじん</sup>特定非営利活動法人<sup>たんとく</sup>ココカラいわて<sup>うわの</sup>（担当：上野）

ホームページ <https://www.kokokaraiwate.com/>

メール [kokokaraiwate@gmail.com](mailto:kokokaraiwate@gmail.com)

## 8 受講決定

申込者が多数の場合には抽選を行い、受講者を決定いたします。受講が決定した者にはメールにより受講決定通知書を送付します。

## 9 旅費・滞在費等

受講者側の負担とします。また、昼食等は各自で対応してください。

## 10 修了証書の交付

本研修は「障害者ピアサポート研修事業の実施について」(令和2年3月6日障発0306第12号厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長通知)に基づき実施するものです。各研修の全日程を修了した者には各研修の終了日に「修了証書」を交付します。

## 11 加算等の取り扱いについて

以下のように、本研修修了を要件とする加算等があります。

- ・ピアサポート体制加算(自立生活援助、計画相談支援、障害児相談支援、地域移行支援、地域定着支援)
- ・ピアサポート実施加算(就労継続支援B型)
- ・就労継続支援A型の基本報酬算定に係るスコア項目

※加算等を算定する場合には研修の修了以外にも要件があります。詳しくは

厚生労働省令・告示・通知等をご覧いただくか、各自治体へお問い合わせください。

## 12 研修内容

別紙プログラムを参照。

### 13 ごうりてきはいりよ 合理的配慮

しょうがいとくせい 障害特性により はいりよ 配慮が必要な場合は ひつよう 申し込み時に ぼあい その内容を もう お伝えください。

もうしこみしゃ 申込者と そうだん 相談しながら たいおう 対応させていただきます。

【別紙】<sup>べつし</sup> <sup>けんしゅう</sup> 研修カリキュラム

【基礎研修 1 日目】<sup>きそけんしゅう</sup> <sup>にちめ</sup> <sup>れいわ</sup> <sup>ねん</sup> <sup>がつ</sup> <sup>にち</sup> <sup>もく</sup> 令和5年11月23日（木）

科目名	時間	内容
1	オリエンテーション (45分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <sup>けんしゅう</sup> <sup>もくてき</sup> <sup>かくにん</sup> 研修の目的の確認</li> <li>・ アイスブレイク</li> </ul>
<sup>きゅうけい</sup> <sup>ふん</sup> 休憩 (15分)		
2	ピアサポートの <sup>りかい</sup> 理解 (30分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <sup>しょうがいりょういき</sup> <sup>れきし</sup> <sup>はいけい</sup> 障害領域ごとの歴史や背景</li> <li>・ <sup>しょうがいりょういき</sup> <sup>してん</sup> 障害領域ごとの視点</li> </ul>
<sup>きゅうけい</sup> <sup>ふん</sup> 休憩 (15分)		
3	<sup>えんしゅう</sup> 演習① (60分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <sup>こうぎ</sup> 講義「ピアサポートの<sup>りかい</sup>理解」の振り 返り、<sup>きょうゆう</sup> 気づきの共有</li> </ul>
<sup>ひるきゅうけい</sup> <sup>ふん</sup> 昼休憩 (60分)		
4	ピアサポートの <sup>じっさい</sup> 実際・ <sup>じつれい</sup> 実例 (70分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <sup>しょうがいりょういき</sup> 障害領域ごとのピアサポートの <sup>じっせん</sup> 実践</li> </ul>
<sup>きゅうけい</sup> <sup>ふん</sup> 休憩 (15分)		
5	<sup>えんしゅう</sup> 演習② (40分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <sup>こうぎ</sup> 講義「ピアサポートの<sup>じっさい</sup>実際・<sup>じつれい</sup>実例」 の<sup>かえり</sup> 振り返り、<sup>きょうゆう</sup> 気づきの共有</li> </ul>



【基礎研修 2 日目】令和 5 年 11 月 24 日（金）

科目名	時間	内容
6 コミュニケーションの 基本(40分)	9:30~10:10	・ピアサポートの視点を取り入れた コミュニケーションの技法や経験の 共有
休憩 (15分)		
7 演習③ (60分)	10:25~11:25	・講義「コミュニケーションの基本」 の振り返り、気づきの共有
休憩 (15分)		
8 障害福祉サービスの 基礎と実際(40分)	11:40~12:20	・障害福祉施策の歴史 ・障害福祉施策の仕組み
昼休憩 (60分)		
9 演習④ (20分)	13:20~13:40	・講義「障害福祉サービスの基礎と 実際」の振り返り、気づきの共有
休憩 (15分)		
10 ピアサポートの専門性 (30分)	13:55~14:25	・ピアサポートの具体的な専門性 ・倫理と守秘義務
休憩 (15分)		

11	えんしゅう 演習⑤  (50分)	14:40～15:30	こうぎ ・講義「ピアサポートの専門性」の  ぶりかえり、きづきのきょうゆう 振り返り、気づきの共有
12	しゅうりょうしき 修了式  (30分)	15:30～16:00	しゅうりょうしよこうふ 修了証書の交付など

【専門研修 1 日目】 令和 5 年 12 月 21 日 (木)

科目名	時間	内容
1 基礎研修の振り返り (30分)	10:00~10:30	・基礎研修の振り返り
2 ピアサポーターの基礎と 専門性(40分)	10:30~11:10	・障害特性に応じた専門性
休憩 (15分)		
3 演習① (60分)	11:25~12:25	・講義「ピアサポーターの基礎と 専門性」の振り返り、気づきの共有
昼休憩 (60分)		
4 ピアサポートの専門性の 活用(40分)	13:25~14:05	・障害特性に応じたピアサポート の専門性を活かすための視点
休憩 (15分)		
5 演習② (30分)	14:20~14:50	・講義「ピアサポートの専門性の活 用」の振り返り、気づきの共有
休憩 (15分)		

6	かんれん する ほけんいりようふくし 関連する 保健医療福祉 しきく の しくみ と ぎょうむ の じつ 施策の仕組みと業務の実 さい (しょうがいしゃ) 際 (障害者)	15:05～15:45 (40分)	・ かんれんほう、 かんれんしきく ・ 関連法、 関連施策
	ピアサポートを かつよう する 活用する ぎじゆつ と しくみ (じぎょうしょ) 技術と仕組み (事業所)		・ げんば におけるピアサポートの かつよう 活用 ほうほう 方法
きゅうけい (15分) 休憩 (15分)			
7	えんしゅう ③ (しょうがいしゃ) 演習③ (障害者)	16:00～16:40 (40分)	・ こうぎ 「かんれん ほけんいりようふくししきく 講義「関連する保健医療福祉施策 の しくみ と ぎょうむ の じつさい」 の へりかえ り、 きづきの きょうゆう 共有
	えんしゅう ③ (じぎょうしょ) 演習③ (事業所)		・ こうぎ 「ピアサポートを かつよう する 活用する ぎじゆつ と しくみ」 の へりかえり、 きづき の きょうゆう 共有
きゅうけい (10分) 休憩 (10分)			
8	えんしゅう ④ 演習④ (20分)	16:55～17:15	・ しょうがいしゃ、 じぎょうしょしょくいんべつこうぎおよ び しょうがいしゃ、 事業所職員別講義及 えんしゅうないよう についての きょうゆう 演習内容についての 共有

【専門研修 2日目】令和5年12月22日（金）

科目名	時間	内容
9	9:30～10:00 (30分)	ピアサポーターとしての働き方（障害者）
ピアサポートを活かす雇用（事業所）		
休憩（15分）		
10	10:15～10:55 (40分)	演習⑤（障害者）
演習⑤（事業所）		
休憩（15分）		
11	11:10～11:40 (30分)	セルフマネジメントとバウンダリー
ピアサポーターが葛藤しやすい状況		
病気や障害を抱えて働く上で のセルフケア		
昼休憩（60分）		
12	12:40～13:20 (40分)	演習⑥
講義「セルフマネジメントとバウンダリー」の振り返り、気づきの共有		

きゅうけい (15分) 休憩 (15分)			
13	チームアプローチ (40分)	13:35~14:15	・所属機関(チーム)におけるピアサ ポーターの役割と協働における 留意点
きゅうけい (15分) 休憩 (15分)			
14	えんしゅう 演習⑦ (60分)	14:30~15:30	・講義「チームアプローチ」の振り返 り、気づきの共有
きゅうけい (15分) 休憩 (15分)			
15	しゅうりょうしき 修了式 (30分)	15:45~16:15	しゅうりょうしょうしょ とうふ 修了証書の交付など